

令和4年度(2022年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト  
大学等推薦制度実施要項

1 趣旨

この要項は、令和4年度(2022年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト(令和3年度(2021年度)実施、以下「R4テスト」という。)において、大学、大学院又は教職大学院(以下「大学等」という。)在籍者のうち、学長等(学部長以上の職)からの推薦を受けた者(以下「被推薦者」という。)を対象として、第1次選考のうち筆答テストを免除する「大学等推薦者対象の選考」を実施するために必要な事項を定めるものとする。

2 推薦の対象となる校種・教科

小学校、中学校(国語、数学、理科、美術、技術、家庭)

※小学校には義務教育学校の前期課程、中学校には義務教育学校の後期課程を含みます。

※合格者は、豊能地区内の小学校、中学校、義務教育学校へ配属となります。

3 推薦を依頼する大学等

(1) 小学校

小学校教諭一種(専修)普通免許状取得のための課程認定を受けている大学等。

(2) 中学校(国語、数学、理科、美術、技術、家庭)

中学校(国語、数学、理科、美術、技術、家庭)教諭一種(専修)普通免許状取得のための課程認定を受けている大学等。

4 推薦の要件

次の(1)から(7)までの全ての要件を満たし、学長等(学部長以上の職)が推薦する者

- (1) 豊能地区(豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町)の公立学校教員となることを第1志望とし、豊能地区が求める人物像にふさわしい資質・能力を有する者
- (2) さまざまな活動に熱心に取り組むなど、豊かな人間性を身につけ、教員として優れた実践力を発揮することが期待できる者
- (3) 令和4年(2022年)3月31日までに、上記3で定める大学等(以下「対象大学等」という。)が実施する教職課程を修め、対象大学等を卒業見込み若しくは修了見込みであり、推薦の対象となる校種・教科にかかる一種(専修)普通免許状を同年4月1日までに確実に取得できる見込みの者
- (4) 昭和46年(1971年)4月2日以降に出生した者
- (5) 公立学校教員としての適性を有し、学業成績が優秀な者(学業成績評価のうち「優」又は「良」に相当する評価(100点満点換算で70点以上の評価)が概ね7割以上を占めること。)
- (6) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に該当しない者
- (7) 民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により、従前の例によることとされている準禁治産者(心神耗弱を原因とするものを除く。)に該当しない者

【参考】豊能地区が求める人物像

「教育への情熱」 教育に情熱を持ち、一人ひとりの子どもに愛情を注げる人

「確かな指導力」 専門的知識・技能をもとに、子どもの個性を尊重し、的確な指導ができる人

「豊かな人間性」 広く豊かな教養と開かれた社会性を持ち、子どもや保護者、地域の方々と信頼関係が築ける人

5 推薦人数

小学校においては、各大学、各大学院又は各教職大学院につき2名以内、中学校(国語、数学、理科、美術、技術、家庭)においては、各大学、各大学院又は各教職大学院につき各教科1名とする。ただし、教員養成のための連携協力に関する協定を豊能地区3市2町全ての教育委員会との間で締結している大学等については、別に定める。